

国道整備情報

岩国・大竹道路

藤生長野バイパス

第 10 号

2025 年3月発行

岩国市内における「岩国・大竹道路」及び「藤生長野バイパス」の進捗状況についてお知らせします。

問い合わせ 岩国市 幹線道路整備推進室 ☎29-5095

一般国道2号 岩国・大竹道路

岩国・大竹道路は、大竹市小方を起点として、山手町までの延長 9.8 キロメートルの高規格道路です。現在、山口県側については、(仮称)室の木ICアクセスの改良工事と(仮称)岩国トンネル工事を進めています。岩国トンネルは、和木町側から掘削しており、令和7年2月末で、約 1,703 メートルまで掘り進んでいます。

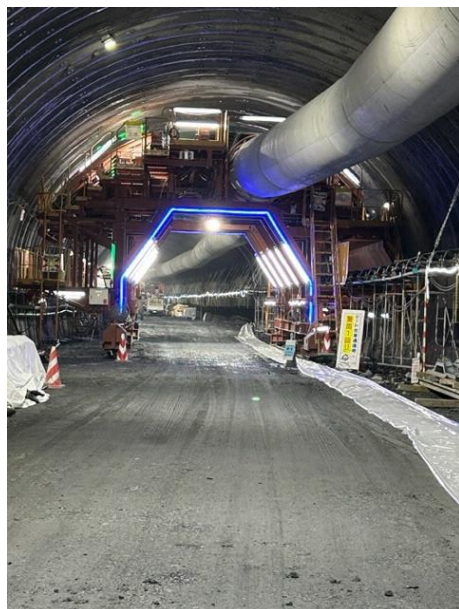
(仮称)山手トンネルについては、国において、トンネル技術検討委員会を令和3年2月に設立し、トンネル構造や地表面沈下等の周辺影響について検討を進めています。第2回検討会では、追加の地質調査等が提案され、令和5年8月～10 月に追加調査が実施されました。



写真:岩国・大竹道路完成
イメージパース

写真左: (仮称) 岩国トンネル
和木坑口

写真右: (仮称) 室の木 IC アク
セス改良工事風景



一般国道188号 藤生長野バイパス

藤生長野バイパスは、藤生町を起点として、長野までの延長 7.6 キロメートルの道路です。国において、平成 31 年度に事業化され、事業に必要な用地の測量と調査を進めており、あわせて補償額の算定に必要な基礎資料の作成を行っています。

令和5年9月から 11 月まで、長野、通津、藤生、保津、青木地区において調書説明会を開催しており、昨年度から建物補償や用地買収を順次進めています。

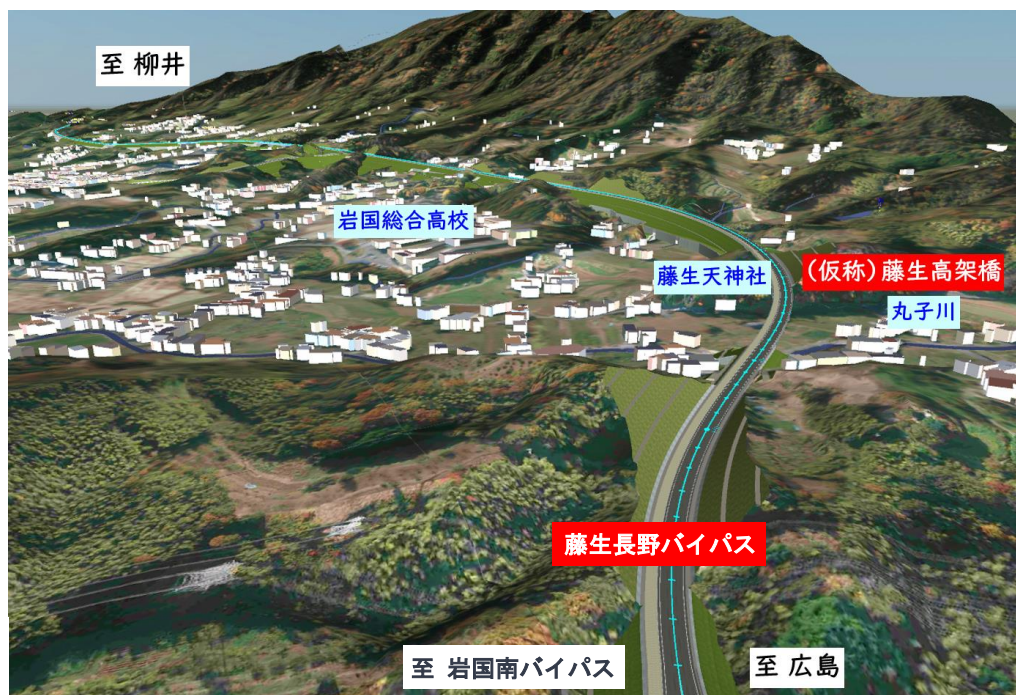


写真: 藤生長野バイパス完成
イメージパース